

新医学系指針対応「情報公開文書」改訂フォーム

单施設研究用

〇〇に関する研究

脊椎疾患の診断と治療成績の向上にむけて:診療録記録を用いた後方視研究

1. 研究の対象

2010年4月1日から2025年3月31日に当院整形外科で診療をうけるまたはうけた患者さん(脊椎疾患単独および四肢関節疾患を合併した脊椎疾患患者)

2. 研究目的・方法

研究の目的: 脊椎疾患の診療は各種検査(画像検査や電気生理学的検査等)や治療(薬物治療、ブロックなどの非手術治療、手術治療等)の進歩により診断や治療成績の向上が得られてきています。一方で、診断や治療が難しい病態もまだ存在し診療成績の向上のために絶え間ない検討と改良が必要とされています。本研究では、過去の診療記録や検査データなどを調査、検討し診断精度向上や治療成績の向上につなげること、新規検査や治療の開発に役立てることを目的とします。

研究の方法: 診療録、採血データや画像検査データなどを用いた後方視研究を行い、個人情報は匿名化により保護を行います。

研究期間: 研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日まで

利用又は提供を開始する予定日:2025年11月1日

3. 研究に用いる情報の種類

情報:年齢、性別、疾患名、病歴、手術記録などの診療記録データ、採血データ、生理検査データ、画像検査データ等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

国立高知大学大学院医学系研究科整形外科学講座

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話 088-880-2386

研究責任者：整形外科学講座 講師 田所伸朗

-----以上